

# 10/22(金)の行事

報道発表資料の配付日時 10月13日(水) 13時30分

発表項目 (行事名)	「令和3年度(2021年度)北海道福祉のまちづくり賞」の受賞及び表彰式について (受賞者:石狩、後志、釧路管内)																		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者																	
			発表場所																
概要	<p>北海道福祉のまちづくり賞は、福祉的配慮に優れた事例を広く道民や関係事業者に紹介し、普及啓発を図ることを目的として、平成10年「北海道福祉のまちづくり条例」の施行の年にスタートし、今年度で23回目を迎えました。今年度も、公共的施設部門、活動部門、福祉用具部門の3部門で募集を行い、福祉、建築、市民活動等の有識者5名で構成する「北海道福祉のまちづくり懇談会」(座長:北翔大学 佐藤克之 名誉教授)における意見交換や現地確認などをもとに、次のとおり受賞者を決定し、表彰式を執り行います。</p> <p>《令和3年度(2021年度)北海道福祉のまちづくり賞及び表彰式について》</p> <p>1 受賞者</p>																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th><th>応募</th><th>受賞</th><th>名称(施設、活動団体、製品)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①公共的施設部門</td><td>6件</td><td>2件</td><td>坂泌尿器科病院 俱知安町役場庁舎</td></tr> <tr> <td>②活動部門</td><td>3件</td><td>1件</td><td>くしろ高齢者劇団</td></tr> <tr> <td>③福祉用具部門</td><td>2件</td><td>2件</td><td>ユアトーン装着型 WS-1 モデル 金象 ポリカスコップBS 握付、 金象 Z型パンチャーショベル角</td></tr> </tbody> </table> <p>2 表彰式</p> <p>(1) 日時 令和3年(2021年)10月22日(金) 14:00~14:30</p> <p>(2) 場所 ホテルポールスター札幌 4階 ラベンダー (札幌市中央区北4条西6丁目)</p> <p>(3) 賞状授与者 保健福祉部長(知事代理)</p>			区分	応募	受賞	名称(施設、活動団体、製品)	①公共的施設部門	6件	2件	坂泌尿器科病院 俱知安町役場庁舎	②活動部門	3件	1件	くしろ高齢者劇団	③福祉用具部門	2件	2件	ユアトーン装着型 WS-1 モデル 金象 ポリカスコップBS 握付、 金象 Z型パンチャーショベル角
区分	応募	受賞	名称(施設、活動団体、製品)																
①公共的施設部門	6件	2件	坂泌尿器科病院 俱知安町役場庁舎																
②活動部門	3件	1件	くしろ高齢者劇団																
③福祉用具部門	2件	2件	ユアトーン装着型 WS-1 モデル 金象 ポリカスコップBS 握付、 金象 Z型パンチャーショベル角																
参考	<p>受賞事例のパネル等を展示した「北海道福祉のまちづくり展」も開催します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>日時</th><th>場所</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10月26日(火)、27日(水) 9時00分~17時00分</td><td>道庁本庁舎1階ロビー</td></tr> </tbody> </table>			日時	場所	10月26日(火)、27日(水) 9時00分~17時00分	道庁本庁舎1階ロビー												
日時	場所																		
10月26日(火)、27日(水) 9時00分~17時00分	道庁本庁舎1階ロビー																		
報道(取材) に当たつて のお願い	福祉的配慮に優れた事例を広く道民に紹介することで、福祉のまちづくりが一層前進することが期待されますので、積極的な取材、報道をお願いします。																		
他のクラブ との関係	同時配付 同時レク	(場所) 石狩、後志、釧路(総合)振興局 記者クラブ																	
担当 (連絡先)	保健福祉部福祉局地域福祉課(担当者:課長補佐 野邊) 内線 25-604 TEL 011-204-5267																		

令和3年度（2021年度）「北海道福祉のまちづくり賞」受賞者一覧

1 公共的施設部門（2件）

番号	施設の名称	所在地	所有者	設計者
1	坂泌尿器科病院	札幌市西区八軒2条西4丁目1-1	社会福祉法人 北腎会 社会医療法人 北腎会	株式会社 サン設計事務所
2	俱知安町役場庁舎	虻田郡俱知安町北1条東3丁目	俱知安町長 文字 一志	株式会社 大建設計 札幌事務所

2 活動部門（1件）

番号	団体の名称	所在地	主な活動内容
1	くしろ高齢者劇団	釧路市堀川町8-3	地域で解決を求める課題や問題をテーマに、芝居を制作・公演

3 福祉用具部門（2件）

番号	製品の名称	所在地	製作者
1	ユアトーン装着型 WS-1モデル	江別市工栄町8-13	電制コムテック株式会社
2	金象 ポリカスコップBS握付、 金象 Z型パンチャーショベル角	大阪府堺市堺区海山町2丁117番地 (北海道支店：江別市工栄町20番地1)	浅香工業株式会社

## 令和3年度（2021年度）北海道福祉のまちづくり賞

### 1 公共的施設部門（2件）

#### ●坂泌尿器科病院

- ・所在地 札幌市西区八軒2条西4丁目1-1
- ・所有者 社会福祉法人 北腎会  
社会医療法人 北腎会
- ・設計者 株式会社 サン設計事務所
- ・受賞理由

##### 【多様な人への配慮を細やかに考えて作られた高い水準の設計】

福祉のまちづくり整備基準に適合した高い水準の病院。患者様と働く職員両方の視点での細やかな配慮があり、参考にすべき箇所が多々ある。特に分かりやすい大きなハイコントラストの案内表示の仕方やスペースの確保、動線などが優れている。病室内のバス分けもプライバシーを保ちながら圧迫感のない工夫もされている。広い駐車スペース、障がい者用の駐車スペースも分かりやすく確保。同じ敷地内の隣接の建物には地域貢献にも利用できるスペースもあり、今後の活用が期待できる。

#### ●俱知安町役場庁舎

- ・所在地 虹田郡俱知安町北1条東3丁目
- ・所有者 俱知安町長 文字 一志
- ・設計者 株式会社 大建設設計 札幌事務所
- ・受賞理由

##### 【地域の特性を生かしながら町民への利便性を重視した役場庁舎】

俱知安町役場庁舎までのアプローチは、誰もが安全に移動できるよう屋根庇が深く、障がい者用駐車スペースの配置や二重の風除室は雪や寒さを防ぐ構造になっている。敷地の一部をセットバックさせた歩道をスクールゾーンとし、子供たちの通学路の安全性に考慮している。内部案内表示板には、外国人居住者にも分かりやすい業務内容を英語で表記するなどの配慮もされている。小さな子供連れの来庁者のために、オムツ交換室やキッズコーナー、多目的トイレなどは分かりやすい位置に配置され設備も充実している。羊蹄山をデザイン化したトイレ、エレベーター等のサインは位置、色合いなど見やすい。議場に車いすスペースや難聴者用ヘッドフォンプレートを設置し誰もが議会を傍聴できる。

町民に何が必要かの視点や地域の特徴を取り入れたところが評価された。

令和3年度（2021年度）北海道福祉のまちづくり賞  
2 活動部門（1件）

●くしろ高齢者劇団

- ・所在地 鈎路市堀川町8-3
- ・受賞理由

【高齢者の身近な課題を芝居で伝え、理解と共感を得続けている】

約10年間にわたり、地域の高齢者が抱える課題や問題を解決するためのヒントや提案を平易な「芝居」と「ミニ講座」で伝え、多くの人の理解と共感を得る活動を続けている。

高齢社会において、地域の課題を積極的に取り上げてこと、当事者である高齢者が作り手として自発的に活動し、生きがいの創出や地域の活性化にも繋がっていること、独創的なアイデアによる活動の波及効果や将来性が期待できることなどが高く評価された。

令和3年度（2021年度）北海道福祉のまちづくり賞  
3 福祉用具部門（2件）

●ユアトーン装着型 WS-1モデル

- ・製作者 電制コムテック株式会社
- ・所在地 江別市工栄町8-13
- ・受賞理由

【利用者の視点に立って利便性が向上された電気式人工咽頭】

約20年前から、咽頭がん等で話すことができない方の発声を補助する電気式人工咽頭「ユアトーン」を開発・製造してきたが、従来型は機器を常に手に持っている必要があった。多くのユーザーから寄せられた「手の塞がらない製品を開発してほしい」との要望に応え、手の塞がらない装着型を開発した。

利用者の視点に立って開発していること、従来型よりも利便性が向上していること、声を失った人にとって希望の用具であり、今後も更なる開発が期待できることなどが高く評価された。

●金象 ポリカスコップBS握付、金象 Z型パンチャーショベル角

- ・製作者 浅香工業株式会社
- ・所在地 大阪府堺市堺区海山町2丁117番地
- ・受賞理由

【革新的な形状により作業者の負担軽減を実現したスコップとショベル】

平成19年、北国の生活に欠かすことができない除雪作業に着目し、科学的見地からデザインされた革新的な形状により作業姿勢が改善し、負担を軽減するUD（ユニバーサルデザイン）雪スコップを製品化。平成30年には西日本豪雨災害の復興作業をきっかけに、土砂の除去作業に適したショベルの開発に着手。UD雪スコップの技術を土砂の除去作業に応用した開発品が、令和3年6月に「Z型ショベルパンチャ一角」として製品化。

利用者の視点に立って開発された独自の性能や、災害現場等での活用も期待できる将来性などが高く評価された。